

平成 30 年 3 月 27 日	
所 属	道路維持担当
所属長	馬淵 勉
電 話	06-6422-5034

大高洲橋高架下に保管していた PCB 含有安定器の紛失事故について

1. 事故の概要

市内一円に設置されている街路灯の LED 化に伴って、処分する必要のある安定器について平成 28 年度に PCB 含有調査を行ったところ、疑いのあるものを含めて PCB が含有していることがわかり、ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法に基づき最終処分するまでの間、大高洲橋高架下の保管所で保管していました。

今回、PCB 含有調査を行った委託業者より、安定器が一部紛失していたとの通知を受け、本市職員により安定器を保管している保管所を調査したところ、紛失していることが判明しました。

2. 調査業者からの通知日

平成 30 年 1 月 21 日

3. 紛失の確認日

平成 30 年 2 月 13 日

4. 安定器の紛失数

175 基

安定器現状調査表

全数					
547					
PCB 含有(疑いのあるものを含む)				PCB なし	
259				288	
現存 161		紛失 98		現存	紛失
PCB 含有	PCB 含有疑い	PCB 含有	PCB 含有疑い	211	77
1	160	1	97	211	77

現存	紛失
372	175

※（内訳） PCB含有：1基

PCB含有の疑いのあるもの（型式、製造年不明）：97基

PCBなし：77基

（なお、PCB含有のもの、PCB含有の疑いのあるもの共に、ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法に基づき適切に処分するものとされています。）

5. 安定器を保管していた場所

尼崎市大高洲町地先 大高洲橋高架下

（高さ1.8mのネットフェンスで囲い出入口は施錠している）

6. 追跡調査

紛失した可能性として以下の3ケースが想定されるため、それぞれ想定されるケースについて追跡調査を実施しました。

① 別途発注した業者が誤って処分したケース

紛失したと思われる時期に、別途発注の業務委託で、安定器を除く廃材の処分を業者に依頼していました。今回のことを受けてその処分業者に聞き取り調査を行ったところ、誤って処分はしていないとの報告を受けるとともに処分先に行き、処分する工程の中で安定器を分別する工程を確認できました。

② PCB含有調査を行っていた業者が誤って処分したケース

平成28年にPCB含有調査業務を受託し、安定器が紛失しているとの通知を行った業者に聞き取り調査を行ったところ、誤って処分はしていないとの報告を受けています。

③ 盗難にあったケース

高さ1.8mのネットフェンスに囲まれた場所で施錠していたため、容易に立ち入ることはできないが、ネットフェンスを乗り越えると立ち入れる状態にはなっていました。

なお、紛失した安定器175基については、平成30年3月7日に尼崎南警察に被害届を提出しています。

上記の3ケースとも、現段階では紛失した安定器を直ちに回収できる状況にはありませんが、ホームページに紛失した安定器の写真を掲載し、市民の方から広く情報提供を呼びかける等、回収するように努めます。

7. 現状

大高洲橋高架下に保管していたPCB含有安定器については、今回の紛失事故を受けて、平成30年2月27日にドラム缶4缶（161基）を東部雨水ポンプ場の敷地内にある保管場所に搬送して保管しています。

8. 今後の対応

- ① 関係各所と調整し、速やかに施錠できる建屋内で保管できるよう調整します。
- ② それまでの間、東部雨水ポンプ場に保管している安定器については、敷地の施錠管理、個数管理等を徹底します。
- ③ 今後新たに発生するPCB含有安定器については、尾浜庁舎にて保管します。
- ④ 尾浜庁舎で保管するPCB含有安定器については、敷地の施錠管理、個数管理等徹底いたします。

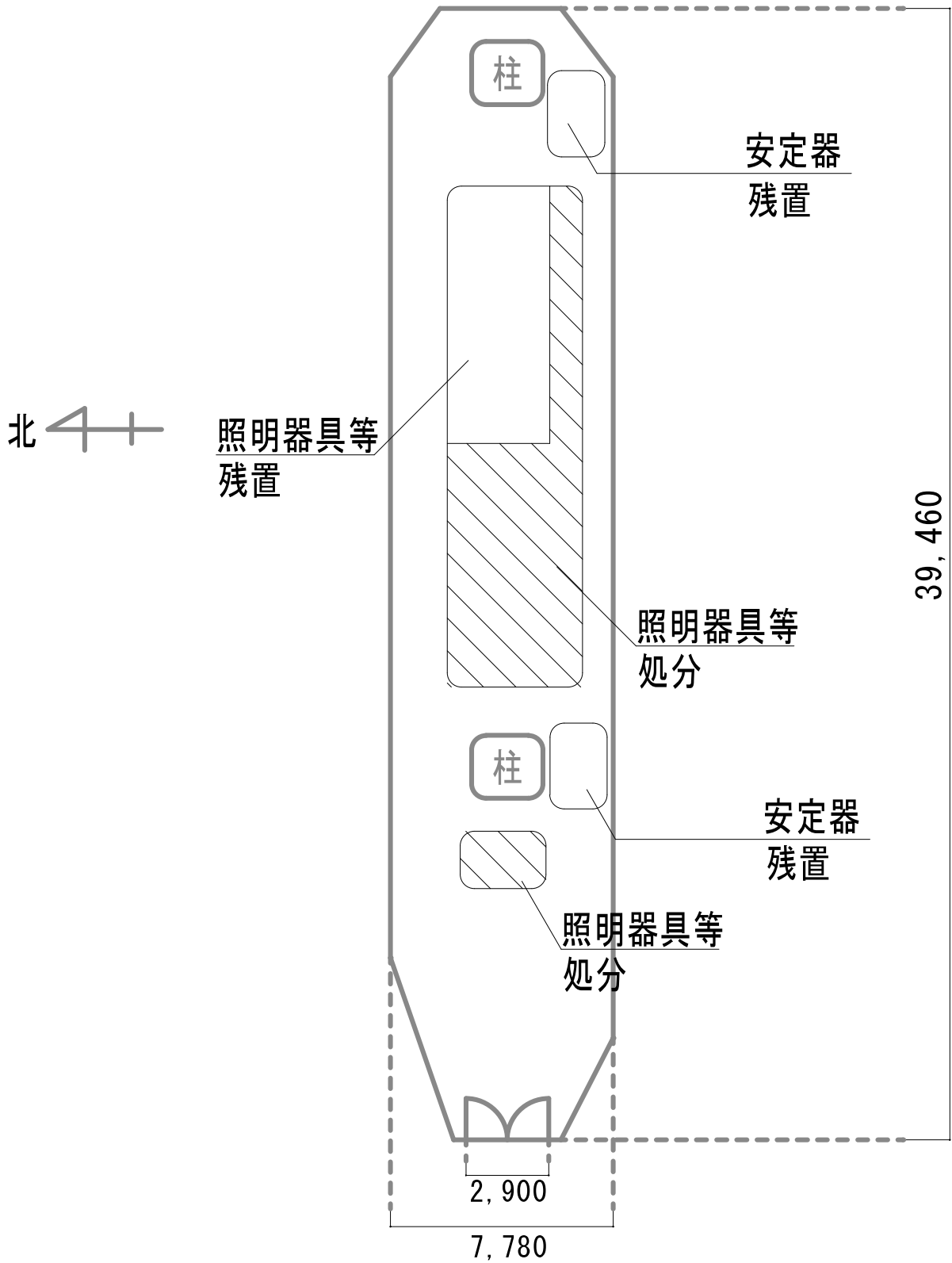
（参考）PCBによる健康被害

- ・ PCBは安定器内にあるコンデンサに密封されており、故意に分解したり腐食等により漏れ出さない限り、人体には影響はありません。
- ・ 誤って摂取したとしても、大量に摂取しなければ、命に関わる強い急性毒性はありませんが、中毒症状として、目やに、爪や口腔粘膜の色素沈着、塩素ニキビ、爪の変形、まぶたや関節のはれなどが報告されています。
- ・ 慢性的に摂取することにより体内に蓄積されます。特に毒性の強いコプラナPCBが全量に対して9%程度含有されており、摂取する量によっては発がん性が指摘されています。
- ・ 紛失した安定器が不法投棄され、発見されないまま時間の経過とともに腐食が進行し、油が漏れ地面に浸透した場合は、地下水を汚染することが考えられますが、この場合腐食による油漏れは一斉に起こるとは考えられず、少しずつ地下水に混じったとしても希釈されるため、緊急の危険につながるおそれは少ないと考えています。

以 上



平成 2 9 年 3 月 1 4 日 時 点





紛失した水銀灯安定器と同型のもの
縦×横×高さ : 8cm × 8cm × 26cm
重さ : 4kg



安定器内にあるコンデンサの
配置状況



コンデンサ本体
(PCBはコンデンサ内に密封されている)



保管場所の写真 全景南西角より



保管場所の写真 全景北西角より